



右折信号機の設置を

**問** 事業者への支援を。個人事業主を含めた中小企業に一律5万円を支給する。

**答** 休校や休業で生活が困窮する世帯への現金給付を。療費の受給世帯に対し、ひとり親家庭等医

**問** 子ども一人当たりお買物券2万円分を支給した。

**答** 発熱外来とPCR検査センターの設置と運用。

**問** 医師会の主体で運用を開始した。かかりつけ医が判断した場合



おおさわ じゅん 議員

### 新型コロナウイルス感染症から町民を守る

に、その患者を紹介することで迅速な検査、検査数の拡大が可能になる。

**問** 県道上尾久喜線の交通安全対策

**答** 爆弾ハンバード、ワークマンの交差点に右折信号機の設置を。

**問** 北本県土整備事務所や上尾警察署に要望する。

**問** 子ども医療費支給への影響と対策

**答** 支給停止対象世帯と人数は。

**問** 5月13日現在、68世帯96人。

**問** 新型コロナウイルス感染症対策として収束まで制度凍結を。

**答** 新型コロナウイルスにより収入が減った場合、受給できるようにする。

に、その患者を紹介することで迅速な検査、検査数の拡大が可能になる。

### 一般質問



## そこが聞きたい

### 14人が登壇

議員が町政全般または特定の事項について、町の見解を問い質します。6月定例会では、14人の議員が質問しました。主な質疑応答を、質問した議員が要約して掲載します。なお、会議中の発言と答弁の詳細は、伊奈町議会ホームページおよび図書館にある会議録でご覧になれます。

ページ	質問議員	質問事項
11	大 沢 淳	● 新型コロナウイルスから町民の健康・営業を守る ● 県道上尾久喜線の交通安全対策 ● 子ども医療費支給への税の完納要件導入による影響と対策
11	五 味 雅 美	● 住民の命と暮らしを守る新型コロナウイルス対策を ● 子どもの虐待をなくす取り組みを
12	武 藤 倫 雄	● 消防活動における新型コロナウイルス感染症対策について ● 避難所の感染症予防対策について ● 児童虐待疑いによる幼児死亡事件について ● 幼児の健康観察の機会について
12	上 野 克 也	● 新型コロナウイルス感染症に伴う支援策 ● 新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休校について ● 災害時の避難所対策について
13	青 木 久 男	● 新型コロナウイルス禍における町の状況及び対策について ● 新型コロナウイルス感染防止による小中学校の臨時休業について ● 児童虐待再発防止に向けて
13	永 末 厚 二	● 新型コロナウイルス感染症に関する情報伝達について ● 新型コロナウイルス感染症に関する各種支援策について ● 新型コロナウイルスによる学校の臨時休業に伴う、課題について ● 新型コロナウイルスによる要介護者や障がい者の施設利用状況と高齢者等への対応について
14	藤 原 義 春	● 新型コロナウイルスの対応について ● 伊奈町として、ドローンを活用することについて ● 学校防災教育の充実を
14	高 橋 ま ゆ み	● 新型コロナウイルス感染症がグリーンセンターに与える影響について ● 焼却施設改修事業について ● 上尾伊奈広域ごみ処理施設建設計画について
15	山 野 智 彦	● 幼児虐待対応プロセス改善の状況 ● 町内小中学校の不登校・いじめ等についての状況と改善 ● 予想される税収・歳入減少への対応（今年度および来年度） ● 企業誘致の戦略、方法
15	上 野 尚 徳	● 新型コロナウイルスに対する「伊奈町」独自の経済対策を ● 新型コロナウイルスによる教育現場の影響と今後について ● 町職員のテレワーク等への取り組み、対策について ● 消防の広域化。進捗状況は
16	戸 張 光 枝	● 不登校にアウトリーチ支援導入を ● 良い言葉のシャワーを町中に ● 骨髄バンクドナー登録推進を ● ヤングケアラー支援の取り組み
16	栗 原 恵 子	● 新型コロナウイルス感染症と学校教育について ● 2030年 SDGs の達成について ● 伊奈町がん検診の受診率について
17	佐 藤 弘 一	● 新型コロナウイルス感染症対策に対する補助、支援などについて
17	大 野 興 一	● 教員の働き方改革と変形労働時間制について ● 休校明けの学校教育について ● 新型コロナウイルス対策で、国民の生命・安全を守るためには、この地域（上尾、桶川、伊奈）に保健所を設置すべきではないか ● 原市沼調整池、上の池、中の池、下の池の完成で、果たして伊奈町の低湿地帯の洪水は救えるか

### 命と暮らしを守る新型コロナウイルス感染症対策を



ごみ まさみ 議員

**問** 学校給食の休止で、保護者・事業者支援を。

**答** 就学援助対象保護者に特別支給を、事業者には国の学校臨時休業対策費補助金を検討する。

**問** 公共施設の非正規職員の収入減に対応を。

**答** 国の通知もあり、

**問** 指定管理者と協議する。特別定額給付金申請でのマイナンバーカード使用は、混乱と支給遅れの原因。こんな時に持出すべきでない。

**答** 郵送申請書発送後は郵送申請を推奨している。

**問** 乳幼児を持つひと

り親が感染した場合の支援を。

**答** 新型コロナウイルスの場合は、保健所等と連携して保護する。一般の感染症の場合は、保育所や社会福祉協議会の事業の利用を。

**問** 体罰禁止の取り組みを

**答** あらゆる体罰が法律で禁止された。しつ

り親が感染した場合の支援を。

**答** 新型コロナウイルスの場合は、保健所等と連携して保護する。一般の感染症の場合は、保育所や社会福祉協議会の事業の利用を。

**問** 体罰禁止の取り組みを

**答** あらゆる体罰が法律で禁止された。しつ



伊奈町立図書館  
新型コロナ対策で臨時休館になったが、こういう時に利用できる工夫を

り親が感染した場合の支援を。

**答** 新型コロナウイルスの場合は、保健所等と連携して保護する。一般の感染症の場合は、保育所や社会福祉協議会の事業の利用を。

**問** 体罰禁止の取り組みを

**答** あらゆる体罰が法律で禁止された。しつ



### 緊急時の感染症対策と子供達の成長を願って



武藤 倫雄 議員

**問** 幼児死亡事件について 検証のスケジュールと検証の目的は。

**答** 8月末までに検証結果。再発防止策を策定し着実に取り組む。

**4歳5歳児定期健診を**

**問** 幼稚園・保育園等に通っていない児童に健康観察の機会を。

**答** どこにも属していないと思われる児童はいる。状況把握と分析、健診を実施している先進地の研究をする。

**消防活動の感染症対策**

**問** 新型コロナウイルス感染症への署内及び出勤時の予防対策は。

**答** 体調管理や3密回避、飛沫防護の対策。全ての救急出動に対して予防策を講じた装備での出勤を徹底。緊急車両の消毒も実施。

**問** もしも署内で感染者がでた場合の対応は。

**答** 感染した職員所属別にシナリオを想定し、人員配置などのシミュレーションを行っている。消防業務の停滞はあってはならないと考えている。

**避難所の感染症対策**

**問** 今、他の災害が発生した場合の対策は。

**答** 5月に運営方針を策定。体育館以外も活用し、3密を避ける。

**問** 入口での検査と発熱者への対応は。

**答** 非接触型体温計を購入予定。発熱者には別室を設ける。



虐待から守る 感染症から守る

**問** 今、他の災害が発生した場合の対策は。

**答** 5月に運営方針を策定。体育館以外も活用し、3密を避ける。

**問** 入口での検査と発熱者への対応は。

**答** 非接触型体温計を購入予定。発熱者には別室を設ける。

### 新型コロナウイルス感染症に伴う支援対策



上野 克也 議員

**問** 特別定額給付金の申請によるマイナンバーカードの登録件数状況とタブレット端末は。

**答** 5377人登録で前年月平均を大きく上回った。タブレットを使いID読み取り、顔写真撮影まで申請に約5分で効率アップになった。

**問** 子育て世帯への臨時特別給付金について。

**答** 児童手当受給者世帯に6月8日振込済み。

**問** 高等教育修学支援制度の町の対応は。

**答** 相談があった場合は、制度及び相談窓口を案内している。

**問** 中小・小規模事業者への各種支援は。

**答** 経営安定資金、経営あんしん資金の保証料及び利子相当額の補助と町内飲食店や小売店を応援する「おうちdeグルメ」クーポン券チラシを配布した。

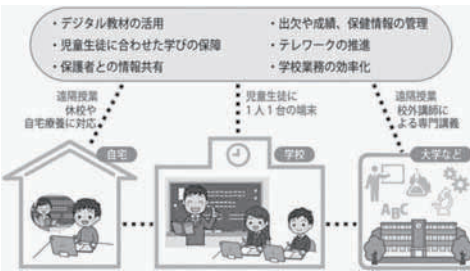
**問** 独自の支援政策は。

**答** ひとり親家庭等医療費の受給資格世帯の子ども1人当たり2万円分の町内お買い物券、小中学校の児童生徒一人に3千円分の図書カードを支給した。

**問** 新型コロナウイルス臨時休校による家庭学習は。

**答** 一部の学校は教員が学習動画を作成した。GIGAスクール構想の進捗状況は。

**答** 学校の早期環境整備と端末配備を進める。



GIGA スクール構想のイメージ

**問** 新型コロナウイルス臨時休校による家庭学習は。

**答** 一部の学校は教員が学習動画を作成した。GIGAスクール構想の進捗状況は。

**答** 学校の早期環境整備と端末配備を進める。

### 児童虐待再発防止に向けて



青木 久男 議員

**問** 2年6か月前に発生した町内での4歳女児死亡について、この3月に児童虐待事件として明るくなった。同種事件の再発防止のためにしっかり検証する必要がある。町で設置した検証委

員会の客観性は保てるのか。

**答** 検証をお願いする委員は、専門的な知識と豊富な経験を持ち、それぞれの立場で、貴重な意見を得られるものと考えている。

**町税等の「特例猶予」**

**問** 新型コロナウイルス禍での救済措置として前年比で一定の減収があった場合、徴収猶予の特例が始ったが現在までの町内の申請状況はどうか。

**答** 相談14件で申請後決定が2件だった。

**問** 残りの12件はどうなったか。提出書類など条件はどうか。

**答** 12件は電話や窓口で特例の説明とともに納税が困難な場合申請を出すようにと案内した人だ。



町税等の特例猶予を受け付ける収税課

**問** 前年同期比概ね20%減少し、一時に納付が困難なことが条件で、給与明細や収入がわかる書類が必要だが提出が難しい場合、口頭での聞き取りで済ますなど柔軟に対処する。

### 新型コロナウイルス感染症に関する対策を質す



永末 厚二 議員

**問** 町民への情報伝達は充分に出来ているか。改善点は、回覧等きめ細かく伝達すべきでは。

**答** 主な情報は、広報いな、町ホームページ、防災行政無線等あらゆる媒体で情報の周知をすると共に、各区長に通知しているの概ね

伝達できている。今回、感染予防のため回覧文書等の活用を控えた為、電子媒体を使わない高齢者には、リアルタイムで情報が行き届いていない状況があった。今後必要な情報は全戸配布を検討する等、コロナ禍における情報伝

達の在り方を考える。

**問** 児童のメンタル的問題発生は。児童の学ぶ権利と、学力の差について町の考えは。ネット授業や動画配信など、検討・実行されたか。未履修分の今後は。

**答** メンタル的な問題は確認されていない。学校とのつながりを切らず、学ぶ権利を確保し、学力差が生まれないうよう努めていくことが大事と考え、取組を進めた。授業動画の配信は、学校の状況に応じた取り組みをお願いした。各種コンテンツを紹介し、教員が作成した動画を配信した学校もあった。未履修分については、不足時間を行事の中止等、あらゆる方法で補う。



新型コロナウイルス感染症対策をして一部業務開始をした、ゆめくる図書室



### 埼玉県内に大型の医療機関の誘致を



ふじはら よしはる  
藤原 義春 議員

**問** 新型コロナウイルス感染症により、自宅待機中に白岡市の50代の男性が亡くなったことについて、町の見解は。

**答** 大変残念なことであり、一人でも多くの命を守るため、今後の教訓としたい。

**問** 埼玉県内の病床数を増やすために、県に大型の医療機関を誘致するよう、町として働きかけるべきでは。

**答** 埼玉県の医療整備課に確認したところ、県民の人口あたりの病床数が少ないことは、県でも認識しており、



埼玉県内の医療機関の充実を  
(写真は、町内の病院)

地域保健医療計画に基づき、計画的に進めている。大型医療機関としては、さいたま市に順天堂大学付属病院が建設予定である。

**ドローンの活用**

**問** 災害時に被害場所や被害状況を確認するために、町として、ドローンを活用したら、どうか。

**答** 道路が寸断し、人による現場確認が行えない場合、カメラを搭載したドローンによる上空からの被害状況の確認は非常に有効な手段だ。ドローンを活用するにあたっては、操縦する職員の技能習熟や安全管理の課題があり、民間業者との連携などを含め、今後研究していく。

### コロナ禍で見るクリーンセンターのリスク



たかはし まゆみ  
高橋 まゆみ 議員

**汚れた容器包装プラスチックが及ぼす影響**

**問** 感染リスクの高い作業工程と安全対策は。

**答** 容器包装プラスチックやペットボトルなど資源ごみの手選別作業。センター内で作業に従事している事業者及び町が発注している



容器包装プラスチックは、2度の手選別作業を経て圧縮保管され業者へ渡るが、汚れが付着した物は悪臭を放ち焼却処分される

収集運搬業者を対象に、感染予防資材の購入費用について、地方創生臨時交付金を活用した助成を行う。

**問** 手選別しなければならぬ事情は。

**答** 分別基準に適合した品質を確保するため、また不燃ごみにリチウムイオン電池の混入が頻繁に確認され、発熱や発火に至る危険性があり注意深く取り除く。

**問** 容器包装プラスチックが焼却炉と環境に与える影響は。

**答** 汚れが付いている物はやむを得ず燃やすため焼却温度が高温になり炉の負荷が大きくCO<sub>2</sub>排出量も多い。

**問** 生ごみ処理器等購入費補助金の町内購入のしばりを外せないか。

**答** 景気低迷もあり町内企業保護の観点から現在は考えていない。

**町の将来に責任ある新ゴミ処理施設計画を**

**問** 新施設の構想に向けた調査研究は。

**答** 4施設訪問し周辺環境との調和や事業手法等の見識を高めた。

### 虐待・いじめ・不登校対応の改善状況を問う



やまの ともひこ  
山野 智彦 議員

**虐待防止の町改善策は**

**問** 4歳女児死亡事件後、実施した改善策は。

**答** ①職員体制の強化、②見守り強化、③実務者会議の充実を実施。また検証委員会で分析、再発防止策検討中。

**セスの導入・実施を。**

**答** 非常に重要。可能な限り実施に努める。

**いじめ・不登校の改善**

**問** 増加傾向への原因分析、改善取組みは。

**答** いじめへの早期対応、不登校個別支援を組織力を上げて対応中。いじめは悪。善悪

を明確に教える道徳教育や、そのための教材充実が必要ではないか。

**答** 道徳教材には間接的ないじめ防止の題材が沢山あり、また日常の教育を通していじめ防止に取り組んでいる。

**今後の歳入税収見通し**

**問** 消費増税と中国発コロナのダブルパンチで町収入への影響は。

**答** 大きな影響が出ることは避けられない。状況を見極め対応する。

**攻めの企業誘致を**

**問** 今後の厳しい町財政のためにも、対象を絞り、待ちではなく攻めの企業誘致を。例えば農業用ドローン企業を対象にした誘致は。

**答** そうした先端企業を含め、県と共有して企業誘致に取り組む。

### コロナ被害から町民・企業・学びの場を守る



うえの なおのり  
上野 尚徳 議員

**少額でもスピード重視の支援を**

**問** 国からの融資などを待つ間、町でつなぎ的な融資を行えないか。

**答** 迅速に融資を受けられるよう要綱を制定。新たなものは、国などの動向を注視していく。

**事業、工事の緑り**

越し等。支援に使う予算を増やす検討は。

**答** 必要性や緊急性を見極め、中止や縮小で予算組替えを行う予定。

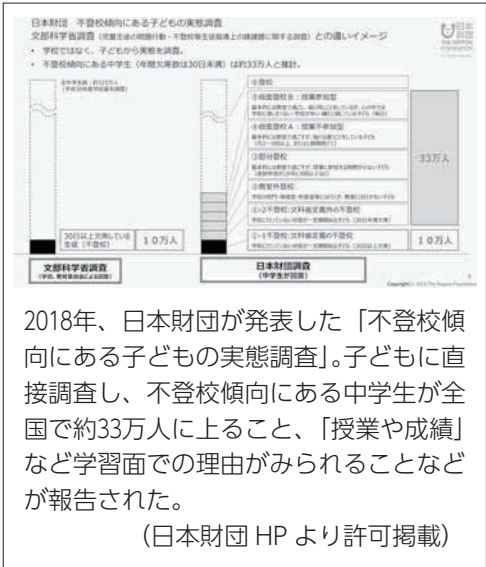
**問** 町民税、固定資産税の減免・猶予。支援金等。今後の支援策は。

**答** 猶予の特例がある。事業用家屋などの固定

**消防の権限を町に残すために**

**問** 一部事務組合方式に変更できないか。

**答** 消防組織の権限を失う、町の意向が反映しづらいなど懸念はあるが、期待できる効果も多い。意向を反映できる仕組みを協議し、事務委託方式を進める。



2018年、日本財団が発表した「不登校傾向にある子どもの実態調査」。子どもに直接調査し、不登校傾向にある中学生が全国で約33万人に上ること、「授業や成績」など学習面での理由がみられることなどが報告された。  
(日本財団 HP より許可掲載)



伊奈町消防の意向を通せる仕組み、北部地区への対応、施設の老朽化など、課題解決後の広域化を



### 不登校にアウトリーチ支援導入を



戸張 光枝 議員

**問** 令和元年度末の不登校児童生徒数は。

**答** 小学校14人、中学校41人の計55人。

**問** 今年度設置のコミユニティスクール不登校支援との関連性は。

**答** 不登校支援とは、まさに学校・家庭・地域が一体となり「地域

**問** 検討する。復学できるまで寄り添う民間の支援機関もある。アウトリーチ型の支援導入を。

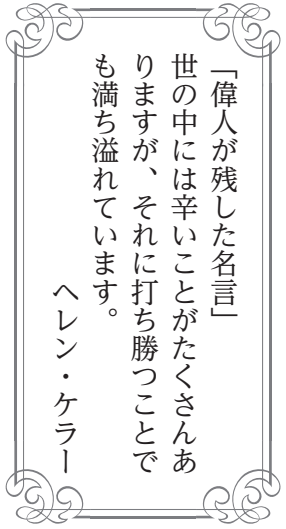
**答** 研究する。

**問** 骨髄バンクドナー登録推進を。

**答** 骨髄移植後の20歳未満の定期予防接種ワクチン再接種実施について町の取り組みは。

**問** 現在、再接種を行う場合全額自己負担。費用面と健康被害が生じた場合の救済の観点から定期予防接種が望ましく県を通じて要望する。

**答** 町内の状況を見極め、事例があった場合には個別に対応する。



「町中に良い言葉のシャワーを」



日本骨髄バンク スペシャル サイト

**問** ヤングケアラー支援を

**答** 現状と実態調査方法と支援方法は。

### 児童生徒一人一台のパソコンを



栗原 恵子 議員

**問** 新型コロナと学校教育

**答** 休校により遅れた授業の取り戻しは。

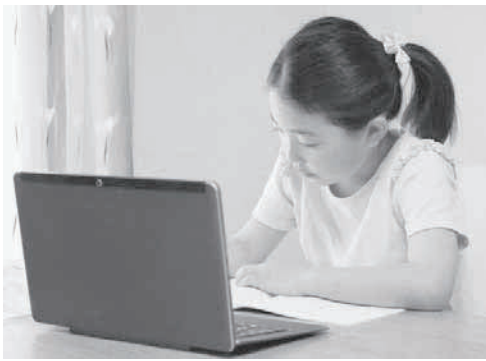
**問** 休校中の未履修分は年間指導計画の中に位置付け、各学校で取り組んでいる。減少した授業時間は夏休み中に12日、冬休み中に3日、授業日数を増や

**問** ない家庭への支援とICTの専門知識を有する人材の配置等が必要。

**答** 一人一台のパソコン等の整備はいつ頃か。

**問** 国から今年度末までに実現を目指す方針が示された。早期にICT環境の整備とパソコン等の配備を進める。

**答** がん検診受診率の向上



小中学校のPC 一人一台の実現へ

**問** 生命保険会社から包括的連携協定の提案がある。費用がからず、広くPR出来る等メリットが大きい事から前向きに検討したい。

**答** その他、2030年SDGsの達成について、アイコン設置やポスター掲示など理解の裾野を広げるよう質問した。

### 新型コロナウイルス感染症による経済状況は



佐藤 弘一 議員

**問** 中小企業、小規模事業者の資金借入れに町の補助制度は。

**答** 迅速、有利な埼玉県の融資制度「経営安定資金」経営あんしん資金」があり、町は利子などに対して、1社15万円まで、100社

80万円。

**問** 経済回復の支援は

**答** 今後の支援は。

**問** 町内の個人事業主を含めた中小企業・小規模企業1500事業者に、一律5万円の応援給付金を出す。

**答** 1500社の内訳は。

**問** 町内に主たる事業所又は事務所を有する事業者とし、法人等商工会員約800社で、個人事業主700人で合計1500事業所で試算している。

**答** 応援給付金の申請方法は。

**問** 郵送等による申請で、申請書の様式は、町ホームページからダウンロード又は役場窓口・出張所・町商工会に設置を検討している。

### 新型コロナと教員の働き方改革について



おの こういち 大野 興一 議員

**問** 昨年の業務改善の勤務時間外在校時間は。

**答** 拠点校では、平均674時間17分、拠点校以外では、618時間17分。

**問** 変形労働時間導入のガイドラインは。

**答** 月45時間、年360時間を超えないよう

**問** にすることが示されている。

**答** それでも変形労働時間は導入するのか。

**問** 国・県の情報や学校現場の状況を見て検討する。その時ガイドライン等の条件に照らして検討していく。

**答** 休校中の学習の遅

**問** 旧がんセンターに保健所を誘致できないか。

**答** 現行法では難しい。

**問** 低湿地の洪水対策

**答** 昨年の台風19号で、栄二丁目住宅地に浸水その対策は。

**問** 小室の間の谷周辺の浸水対策は伊奈町河川・下水道事業調整協議会で県と連携して事業を推進する。



スピーディーな給付・支援を



原市沼調節池 中の池と床下浸水のあった住宅街